

【目次】

- 「メールマガジン配信にあたってのご挨拶」  
[学校安全・安心支援課長 宗岡 功]

～年度当初の安全・安心な学校づくりに向けて～

- 「優しく寄り添う」いじめ対策・不登校児童生徒支援  
 子どもの“命”を守る学校安全

- 
- 「メールマガジン配信にあたってのご挨拶」  
[学校安全・安心支援課長 宗岡 功]

この度「学校安全・安心支援課メールマガジン」を配信させていただくこととしました。子どもたちの日々安全・安心した学校生活のため、県下の教職員に意識してもらいたいことを折々に発信しますので、是非ご愛読ください。

- 
- 「優しく寄り添う」いじめ対策・不登校児童生徒支援

●いじめ対策・不登校児童生徒支援の基本

すべての子どもにとって、学校を「ホッと息のつける『居場所』」、仲間との『絆』のある場所」にすることが重要です。そのためには学級活動はもちろん毎時間の授業や特別活動など、あらゆる場面で子どもに寄り添った指導が必要です。

●授業で勝負！

子どもたちの学校生活の大部分は授業です。子ども同士が、子どもと教師が、それぞれの考えを受け入れ、お互いのよさや頑張りを尊重する、そんな授業づくりを心がけたいものです。お互いに認め合い学びあう学級に育つはずです。

※「学級経営力向上ハンドブック」を参考にしてください。

DLはこちら⇒ <http://www.pref.oita.jp/site/kyoiku/gakkyukeiei.html>

●いじめを未然に防ぐために

「陰口」や「無視」など他者を否定する言動が子どもたちの中で「当たり前」になったとき、いじめは次の段階に進みます。普段からの見守り、声かけ、組織的な対応によって、他者を否定する言動を当たり前にならない雰囲気をつくりましょう。

※「いじめ対策・不登校児童生徒支援ガイド」3頁を参考にしてください。

DLはこちら⇒ <http://www.pref.oita.jp/site/gakkokyoiku/tebiki.html>

- 
- 子どもの“命”を守る学校安全

●学校の危機管理マニュアルの確認

4月は異動の時期です。新入生はもちろん転任してきた先生方を含め、学校全体で様々なリスクに備えるために「避難経路、避難場所、緊急連絡体制」などの確認をしましょう。

●4月から6月は自転車事故の多い時期です

自転車事故件数（昨年度の県立学校実績）の半数以上は1年生です。さらにその約半数は4～6月に集中しています。「交差点での一時停止・安全確認・徐行」「下り坂でのスピードの出し過ぎ」「ながら運転禁止」の指導を徹底してください。

●不審者等の侵入事案は昨年県内でも発生しています

「門扉の施錠」「訪問者の受付」「校内巡視」などをしっかり行ってください。また、「さすまた」等の防犯器具をいつでも使用できるよう、設置場所や使用方法を確認しましょう。